

平成27年度

# オープンキャンパス



平成27年8月18日(火)・19日(水)



## 工学部プログラム

- 第一類（機械システム工学系）…………… 2
- 第二類（電気・電子・システム・情報系）…… 3
- 第三類（化学・バイオ・プロセス系）…………… 5
- 第四類（建設・環境系）…………… 6

(※都合によりプログラムが変更になる場合があります。ご了承くださいますようお願い致します。)

東広島キャンパスマップ …………… 7

工学部オープンキャンパス会場配置図 …………… 別紙

## 第一類（機械システム工学系）

時 間	場 所	内 容
	工学部 第一類 111 講義室 (129 名)	工学部のパンフレット, 各類のパンフレットを配布します。
12:00-12:20	111 講義室	①第一類（機械システム工学系）の教育・研究内容 池田 隆 教授 田中隆太郎 准教授  佐伯 正美 教授 加藤 昌彦 准教授
	220 講義室	
12:20-14:45	機械力学研究室 (D3-101)	②研究内容の一部公開（説明後に誘導） ○機械構造物の制振技術 原田 祐志 助教  ○ロボットの群れ行動の自律的生成 大倉 和博 教授  ○ものづくりの最適化 江口 透 准教授  ○ナノマテリアルの合成と応用 井上 修平 准教授  ○燃焼を用いた小型発電システム 下栗 大右 准教授  ○放射線の工学・医学利用 田中 憲一 准教授, 梶本 剛 助教  ○機械構造材料・機能材料の製造プロセスの紹介 —浮揚溶解法, 放電プラズマ焼結法, 低圧含浸法について— 許 哲峰 特任助教  ○高機能工業製品製造のための先進的溶接・接合技術 門井 浩太 助教  ○金属材料の疲労破壊, およびコーティングによる機能性表面の創製 曙 紘之 助教  ○本当は身近な機械加工 山田 啓司 教授, 關谷 克彦 助教
	生産システム A 研究室 (A3-524)	
	生産システム B 研究室 (A3-343)	
	熱工学研究室 (G5 棟)	
	燃焼工学研究室 (G7 棟)	
	量子エネルギー工学研究室 (A3-713)	
	材質制御工学研究室 (B3-001)	
	材料接合工学研究室 (G4 棟)	
	材料強度学研究室 (B3-004 および 007)	
	機械加工システム研究室 (D3 棟実験室)	
14:45-15:00	(111 講義室) (220 講義室)	③質疑応答, 個別受験相談 池田 隆 教授, 田中隆太郎 准教授 佐伯 正美 教授, 加藤 昌彦 准教授  ④アンケート記入後解散

## 第二類（電気・電子・システム・情報系）

時間	場所	内容
1000-1500 ※研究室公開は 1030-1500	工学部キャンパス 第二類103講義室 (129名)	工学部のパンフレット、各級のパンフレットを配布します。
【1回目】 1030-1100 【2回目】 1300-1330 1330-1430	103講義室 (129名) 218講義室 (147名)  103講義室	①第二類（電気・電子・システム・情報系）の教育・研究内容説明 ※説明内容は1回目・2回目とも同じです。  ②受験相談
1030-1500	【工学部 B1 棟】 量子多体物性研究室 (B1-002)  量子光学物性研究室 (B1-002)  量子機能材料科学研究室 (B1-002)  量子半導体工学研究室 (B1-002)  極微細デバイス工学研究室 (B1-002)  先端集積システム工学研究室 (B1-002)	③研究室公開（工学部第二類の全研究室を公開します）  ○ナノサイエンス ナノスケールの世界を支配する量子力学について、ゲームを通じて体感していただきます。  ○光を操る 光を使った通信や光のスペクトルに関する実験をします。  ○ナノメートルの微小な世界  ○薄膜半導体がつくる次世代エレクトロニクスの世界  ○半導体と無線技術  ○新領域を作り出すマイクロエレクトロニクスシステム
	【ナノデバイス・バイオ融合科学研究所】 ナノデバイス集積研究室	○LSI(大規模集積回路)・生体磁気科学の最前線 設計、製作、評価の現場を紹介します。
	【工学部 A1 棟】 ロボティクス研究室 (A1-223)  社会情報学研究室 (A1-231)  アルゴリズム論研究室 (A1-321)  ビジュアル情報学研究室 (A1-331)  電力・エネルギー工学研究室 (A1-425)  学習工学研究室 (A1-431)	○人間を超えるロボットを目指して  ○コンピュータ上の人工社会の紹介とデモンストレーション  ○組み込みシステム開発 Google ストリートビューを用いた仮想サイクリングシステムの紹介  ○画像をつくる、画像を読み解く～CG と画像認識・画像処理～  ○社会を支える電力システム 電気エネルギーの発生、輸送、消費の一連のシステムを紹介します。  ○見える・触れる・反応するタブレット学習システム 小学校から高校まで実際に利用されている、情報の意味的

<p>生体システム論研究室 (A1-5F エレベータホール)</p> <p>システム制御論研究室 (A1-531)</p> <p>コンピュータ・システム研究室 (A1-615)</p> <p>分散システム学研究室 (A1-633)</p> <p>システム最適化論研究室 (A1-713)</p> <p>ディペンダブルシステム論研究室 (A1-731)</p> <p>計算機基礎学研究室 (A1-823)</p> <p>生産システム工学研究室 (A1-831)</p>	<p>構造のモデル化に基づくインタラクティブシステムの紹介</p> <p>○人間を始めとする生物の巧みで高度なしくみにヒントを得た人間支援ロボットや医療機器</p> <p>○身の回りの制御・信号処理技術の紹介と簡単なデモンストレーション</p> <p>○Kinect を用いたジェスチャー認識</p> <p>○分散ネットワークを用いた協調的な情報処理システム</p> <p>○やわらかな計算を用いて人に優しい問題解決法を探る！</p> <p>○コンピュータとの「じゃんけん」を通して、偶然に支配される確率的現象の定量分析の面白さにふれる。</p> <p>○プライバシーを守る暗号技術と未来のコンピュータの可能性を探る基礎理論</p> <p>○人と地球に優しい生産システムを目指して（ものづくりのマネジメントを工学する）</p>
---	---

### 第三類（化学・バイオ・プロセス系）

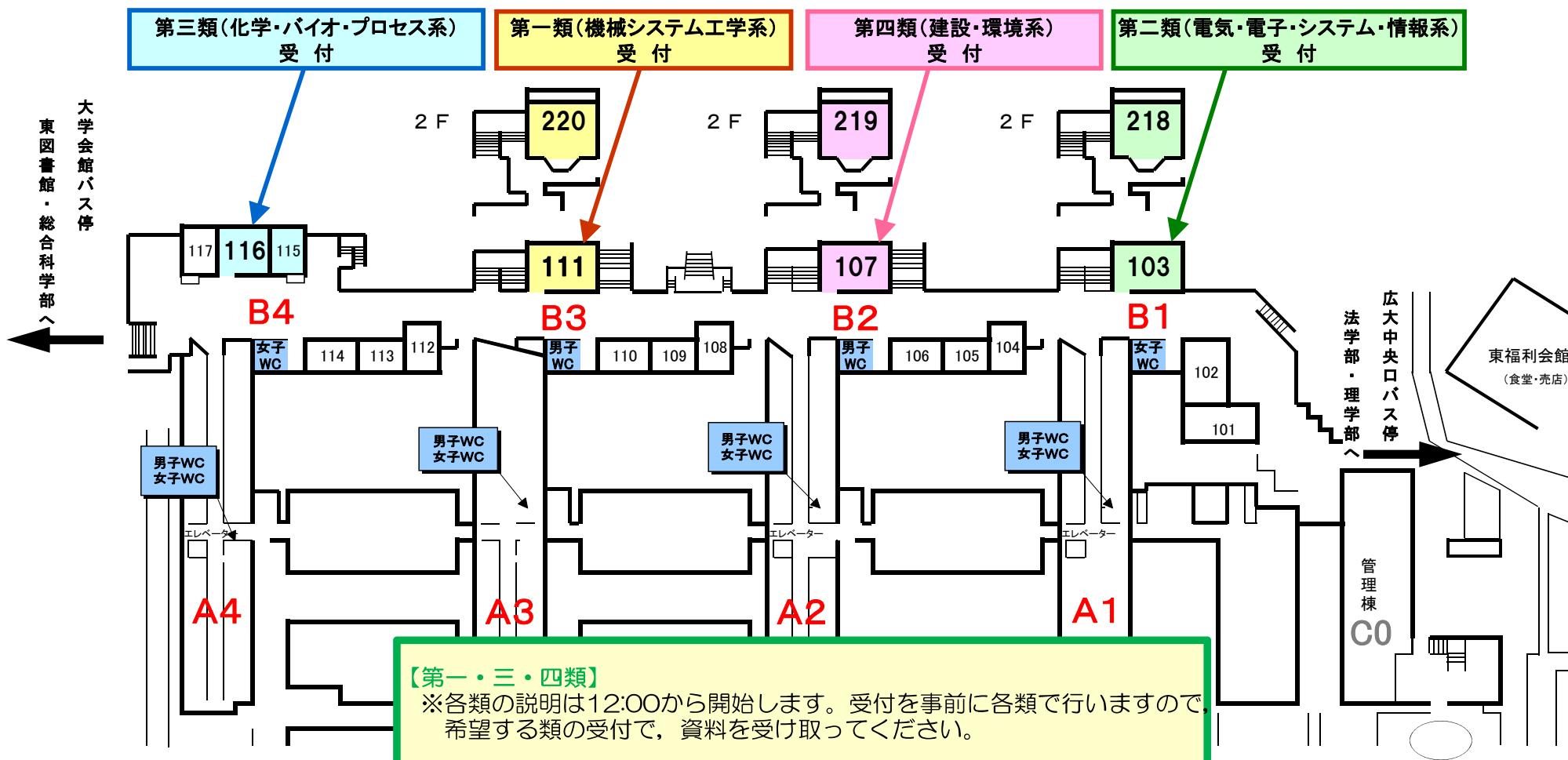
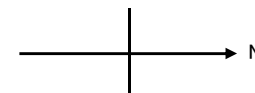
時 間	場 所	内 容
11:00-12:00	工学部116講義室 (第三類会場)	案内デスクが設置されています。 案内デスクでは、工学部のパンフレット、三類のパンフレットを配布します。
12:00-13:00	116 講義室（150名）	①第三類(化学・バイオ・プロセス系)の教育・研究内容の説明
13:00-15:00	B4-002, 化工実験室	②研究内容, 紹介パネルの展示(説明後に誘導) ○ナノ粒子の世界を体験してみよう  ○紫の炎で原子を飛ばし, 積みあげる-プラズマによる金薄膜蒸着-
	B4-005, 第三類実験室	○ODNAを増やして見てみよう! -PCRと電気泳動-  ○私達の身のまわりで活躍している微生物たちの素顔
	B4-007, 第三類実験室	○-200℃の不思議な世界-超伝導-  ○色素増感太陽電池を使って, 電子オルゴールを鳴らそう
	A4-711, 反応設計化学研究室	○研究室公開
	B4-004, 発酵実験室	○企業展示
13:00-15:00	115 講義室	③質疑応答, 個別受験相談  ④アンケート記入後解散

## 第四類（建設・環境系）

時 間	場 所	内 容
	107講義室 (第四類会場)	工学部のパンフレット, 各類のパンフレットを配布します。
12:00-13:00	107講義室 219講義室(予備)	①第四類（建設・環境系）の教育・研究内容説明 各教育プログラムの説明  ②研究教育施設および内容の公開（説明後に誘導）
13:00-14:30	曳航水槽実験棟 (G3棟)  風洞実験棟 (G2棟)  土木構造・土木材料実験棟 (E2棟)  社会基盤環境工学 自習室 (C2-115)  建築設計製図室 (フェニックス工房)  建築設計製図室 (フェニックス工房)	○大きな水槽, 見せます! CO2 排出量の少ない船の開発に使われています。  ○ゲッチンゲン型風洞装置の紹介 昨年導入されたばかりのゲッチンゲン型風洞装置を用いた特殊航空機の空力試験をお見せします。  ○資源を大切に作るコンクリート 循環型社会に貢献するコンクリートを紹介します。  ○微生物燃料電池の不思議 海底や河岸に堆積したヘドロから電気を取り出す微生物燃料電池技術について実演を交えて紹介します。  ○地震に強い家づくりと制振・免震技術 地震から建物を守る、最先端の耐震技術を紹介します。  ○建築デザインの技法 設計者の目線から、フェニックス工場の建築デザインを説明します。
14:30-15:00	107講義室 219講義室(予備)	③質疑応答, アンケート記入後解散 ④個別受験相談 (社会基盤環境工学, 輸送機器環境工学, 建築の3プログラム別に相談に応じる。)



# 【別紙】 工学部会場拡大図



第三類(化学・バイオ・プロセス系) 受付

第一類(機械システム工学系) 受付

第四類(建設・環境系) 受付

第二類(電気・電子・システム・情報系) 受付

**【第一・三・四類】**  
 ※各類の説明は12:00から開始します。受付を事前に各類で行いますので、希望する類の受付で、資料を受け取ってください。

**【第二類】**  
 ※10:00から受付を開始します。  
 ※10:30~15:00の間は、第二類の全研究室を公開しています。  
 ※第二類の説明は、午前と午後の2回行います。  
 (①10:30~, ②13:00~ 説明内容は2回とも同じです)

大学会館バス停  
 東図書館・総合科学部へ

広大中央バス停  
 法学部・理学部へ

東福祉会館  
 (食堂・売店)

管理棟  
 C0





HIROSHIMA UNIVERSITY